

[通常機体] ト/フ ○ 「新機動戦記ガンダム W」

トールギス / プロトタイプリーオー

機体名	トールギス	画像
型式番号	OZ-00MS	
英語名		
所属	OZ	
パイロット	ゼクス・マークス オットー・童妹蘭 (ロン・メイラン)	
装甲材質	チタニウム合金	
装備	ドーバーガン ビームサーベル × 2	
作品名	機動戦士ガンダム	
参考書籍	G ジェネレーション F 新機動戦記ガンダム W エンドレスデュエル ファイティング・マニュアル	

内容

OZ の試作型 MS。

20 数年前の MS 開発計画の中で試作された機体で、史上初の実戦型 MS である。

リーオーの プロトタイプ であると共に、ガンダムを含めた全ての MS の原型にあたる。

MS としての性格を限界まで追求した機体であるため、プロトタイプ MS とはいえ、総合的な戦闘能力はその後開発された量産機を遥かに凌ぐものであった。

しかしその凄まじい加速性能と機動性はパイロットに殺人的な負担を及ぼし、また並の操縦技術では扱いきれなかった。

そのため、性能は劣るものより実用的な MS であるリーオーが開発され、試作機 1 機を残して本機の開発計画は破棄されている。

しかしアフターコロニー 0195 年、ガンダムタイプ MS の高性能に直面したゼクス・マークスが試作機を入手して自分の乗機とした。

以後ゼクスの専用機としてガンダムと激闘を繰り広げたが、ロームフェラ財団の MD 部隊との戦いで撃破されている。

なお「トールギス」の名称は降霊術師を表す言葉「トールギスト」に由来する。

備考

なお、顔部分 & 頭飾り? の下には通常のリーオーの頭部が確認されている。

エンドレスデュエル必殺技

- ・ブーストクラッシュ
- ・リーサルハンティング
- ・ドーバーガン
- ・MS スラッシャー

スペック

項目	内容
----	----

全高	
頭頂高	
全長	
本体重量	
全備重量	
ジェネレーター出力	
スラスタ推力	
センサ有効半径	

アビリティ

ファイティング	レベル 100
ウエポンズ	レベル 110
スピード	レベル 150
パワー	レベル 130
アーマード	レベル 120

連合軍量産型 MS リーオーをオール 100 として換算